

(様式第1号)

番 号  
令和 年 月 日

長崎県知事 様

住 所  
団 体 名  
代表者名

令和5年度酪農経営緊急支援事業費補助金交付申請書兼実績報告書兼交付請求書

酪農経営緊急支援事業について、長崎県補助金等交付規則（昭和40年長崎県規則第16号）第4条、第13条の規定によりその実績を次の書類を添えて申請し及び報告します。  
なお、第16条の規定により、酪農経営緊急支援事業費補助金を下記のとおり交付されるよう請求します。

記

金 円

(振込先金融機関名)  
(名義)  
(口座番号)

- 1 令和5年度酪農経営緊急支援事業実績書及び令和5年3月31日時点の経産牛飼養頭数実績書（様式第2号）
- 2 令和5年度酪農経営緊急支援事業における参加申込書（様式第3号）
- 3 暴力団排除にかかる誓約書（参考様式）
- 4 その他添付書類

発行責任者及び担当者

発行責任者 ○○ ○○ (連絡先○○○-○○○-○○○)

発行担当者 △△ △△ (連絡先○○○-○○○-○○○)

(様式第2号)

令和5年度酪農経営緊急支援事業実績書及び令和5年3月31日時点の経産牛飼養頭数実績書

補助対象者(団体名) : \_\_\_\_\_

1 (1) 申請額 円

(2) 飼養頭数実績

単位: 頭、円

取組主体名(農家名)	①経産牛※	補助金額 ①×2万円
合計		

※ 令和5年3月31日時点において、24カ月齢以上の乳用牛(ホルスタイン種、ジャージー種及びその他の乳用種の雌牛)の頭数を記入する飼養頭数については「独立行政法人家畜改良センター」の牛個体識別情報を添付する

2 事業完了(予定)年月日 令和 年 月 日

(様式第3号)

令和 年 月 日

長崎県知事 様

令和5年度酪農経営緊急支援事業における参加申込書

酪農経営緊急支援事業費補助金交付要領第3条の規定により提出します。

なお、本事業の要件を満たさないことが判明した場合には、交付された補助金を返還することを誓約します。

1. 経産牛飼養頭数 (R5. 3. 31時点) 頭
2. 生産コストの削減、国産粗飼料の利用に取り組んでいます。  
(内容を確認して、欄にレ点を記入 1つの取組で可)

<input checked="" type="checkbox"/> 欄	取組内容
	暑熱や寒冷対策等を行い、生産性の向上や診療費等のコスト軽減に努めている。 (屋根断熱材、石灰塗布、ペンキ塗布、散水、クーリング・パッド、送風機の適切な利用等)
	ICT機器等(分娩カメラ、発情発見機器等)を活用して省力化や事故防止等に努めている。
	飼料作物を栽培して、国産粗飼料の利用に努めている。
	牛群検定を行い生産性の向上や成牛の淘汰・更新等のコストの削減に努めている。
	生乳検査を実施して、品質の向上や廃棄乳の発生防止に努めている。

住 所  
氏 名

令和 年 月 日

長崎県知事 様

申請者 住 所  
団 体 名  
代表者名

### 誓約書

私は、令和5年度酪農経営緊急支援事業を行うにあたり、次の事項について誓約します。  
なお、県が必要な場合には、長崎県警察本部に照会することについて承諾します。

※ チェック欄（誓約の場合、 にチェックを入れてください。）

- 自己及び本事業実施主体の構成員等は、次のアからウのいずれにも該当するものではありません。また、事業実施主体の運営に対し、次のアからウのいずれの関与もありません。
- ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- イ 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
- ウ 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者その他知事が認めるもの
- 補助事業等又は間接補助事業等を行うにあたり、上記アからウに掲げる者（以下、「暴力団等」という。）と契約を締結しません。
- 暴力団等をこの事業に係る間接補助事業者にしません。
- 暴力団等から不当な要求行為を受けた場合は、速やかに県に報告するとともに、警察に通報します。